

- 1 会議名 全員協議会
- 2 日時 令和6年2月16日(金)  
午前9時から午後0時20分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 出席者 市長 久保田桂朗、副市長 柴田義晴、教育長 野木森広  
総務部長 中村定秋、健康福祉部長 長谷川忍、建設部長 片岡和浩、消防長 岡本康弘、教育こども未来部長 近藤玲子、秘書企画課長 秋田伸裕、行政課長 佐野剛、同主幹 井手上豊彦、市民窓口課長 富邦也、都市整備課長 西村忠寿、子育て支援課長兼地域交流センター長 西井上剛、同主幹 佐久間喜代彦

6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同主任 御嶽千夏

7 議長あいさつ

8 市長あいさつ

9 報告事項

(1) 愛知県後期高齢者医療広域連合議会の経過報告

選出議員 片岡議員：資料に基づき説明。

【質疑】

なし

(2) 執行機関からの報告

② 青少年宿泊研修施設希望の家の接道要件の整理について

行政課長：資料に基づき説明。愛北広域事務組合と協議の結果、合意ができた。資料の網掛け部分を岩倉市道として認定することにより接道要件を満たすことができる。1月30日に組合担当部課長会議で、また2月7日組合理事者会で、この内容について了承いただき、岩倉市と愛北広域事務組合との間で、認定する市道の管理等について協定を締結した。今後については、2月21日に組合で開催される全員協議会で報告後、3月議会において道路の認定について追加議案を提出する予定。

【質疑】

なし

③ 岩倉市を被控訴人とする控訴の提起について

行政課長：令和3年5月31日提訴の損害賠償請求事件については、令和5年11月29日に原告の請求を棄却するとの判決が言い渡されたが、今回この事件に対し控訴状が令和6年2月1日に届いた。顧問弁護士と相談し適切に対応していく。

【質疑】

なし

④ 岩倉市国民健康保険「第3期データヘルス計画」「第4期特定健康審査等実施計画」(案)のパブリックコメントについて

市民窓口課長：資料に基づき説明。

【質疑】

なし

⑤川井野寄工業団地への進出企業について

都市整備課長：資料に基づき説明。今回をもって報告終了とする。今後何かあれば都市整備課までお願いします。

【質疑】

木村議員：区画⑤⑥について、今後全員協議会で賃貸先について報告はないのか。

都市整備課長：報告予定はない。

⑥その他

秘書企画課長：能登半島地震に係る職員派遣の状況について資料に基づき説明。

【質疑】

なし

① 3月定例会に提出予定の議案について

総務部長：今回の補正予算は決算見込みにあわせて減額するものが中心。

工事費など普通建設事業といわれるものは不用見込額の全額、それ以外は事業単位で50万円以上の不用額が見込まれるものについて減額補正の対象とする。会計年度任用職員の人件費についても、現時点で不用額として整理できるものは減額している。当初予算で電気料金の高騰を見越して予算計上していたが、想定よりも少なかったことから、光熱水費の減額補正も多くなっている。

補正後の留保財源は1億3千万円ほどとなる。

各部長：所管する議案について、資料に基づき説明。

総務部長：現在、国において定額減税と、減税しきれない方への調整給付の準備が進められており、関連する予算について、令和6年度一般会計補正予算第1号として今定例会で提出する予定。また、条例改正等も追加でお願いすることになるかもしれない。

【質疑】

木村議員：国民健康保険税の引き上げがあるが、1月30日に行われた国保運営協議会の詳しい資料が配布されていない。ホームページ上で確認するのか。また、議事録の公開は定例会開会までに間に合うか。

健康福祉部長：資料はホームページで確認していただきたい。議事録については来週には公開できると思っている。

(3) その他

なし

10 協議事項

なし

1 1 その他

教育こども未来部長：今回子ども応援サポーターを宣言するにあたり、令和6年度以降、生まれる前からの切れ目のない子育て家庭支援に取り組むということで、様々な事業をまとめた資料を配布した。新規・拡大事業に関しては予算説明で説明したとおり。